

# 野生動物の出没について

島田市は約7割の面積を山林が占めおり、そこには昔から数多くの野生動物が生息しています。しかしながら、山林と民家の境界土地の整備不足や荒廃農地の増加により、野生動物の生息域と人の住む地域の境界が曖昧となってしまった結果、野生動物が市街地等へ出てくることがあります。

## 【イノシシ・ニホンジカ】

イノシシ・ニホンジカは、餌となるものを目的として人家周辺へ出沒します。守るべき農作物がある場合は防除対策を行いましょう。また、基本的に動物側も人を恐がります。遭遇しても刺激せず、その場を離れましょう。

美味しい食べ物を見つけると食べに行きたくなっちゃうだよ～



## 【サル（はぐれザル）】

性成熟に達したオスザルは生まれ育った群れを出て、よその群れに入るためしばらく単独で行動します。ハナレザル（はぐれザル）と呼ばれる多くがこのような個体です。新たな群れを探すため移動を繰り返すので、出沒した場合も3日～1週間ほどで地域を移動する場合があります。見掛けても近づかず、しばらく様子を見てください。また、絶対に食べ物を与えないでください。  
※民家周辺では銃器の使用は出来ないため捕獲することは困難です

嫁を探してるだよ。何日かしたら他のところに行くで！



## 【カモシカ】

カモシカは基本的には人や他の動物に危害を加えることのない、おとなしい動物です。帰巢本能があり、人家周辺に出沒しても山へ帰る道筋がわかれば、しばらくすると帰っていきます。見掛けても近づかず、驚かさないう見守ってください。

※ニホンカモシカは特別天然記念物に指定されているため捕獲は出来ません

帰り道みつけたら自分で帰るもんで。しばらくほかっていて～



### ★気を付けるべきこと★

野生動物は餌となるものがあれば度々出沒します。放置果樹や生ごみ等の処分には注意してください。また、必要に応じて農作物の防護対策（電気柵等）を行ってください。

敷地周辺に草が生い茂っていたり荒廃茶園等があると、そこが野生動物の隠れ処となります。定期的な整備を行いましょう。